

第 70 回広島県高等学校新人卓球大会（学校対抗の部）
兼 第 52 回全国高等学校選抜卓球大会（学校対抗の部）広島県予選
競技上の注意（案）

審判長 中元 孝司

1. ルールは現行の日本卓球ルールを適用します。
 - (1) 試合前の練習時間は1分以内とします。審判は時間を計り、速やかに試合を始めてください。
 - (2) チェンジエンドを行います。特に最終ゲームどちらかの選手が5点に達した時、忘れないようにしてください。
 - (3) 1 マッチにつき、1 回、1 分以内のタイムアウトを取ることができます。また、ゲーム間の休憩も1分以内と規定されています。アドバイスが長くならないように注意して下さい。審判は備え付けのタイマーで時間を計り、1分経っても選手が台につかない場合は注意してください。
 - (4) ユニフォームは上下とも日本卓球協会公認のウェアを着用です。主たる色がボールと同じ白色のウェアは着用できませんのでご注意ください。また、その趣旨からベンチに入る監督、選手の上着等の服装も白色以外のものを着用して頂くようにご協力をお願いします。広告付きのユニフォームが販売されていますが、着用できませんのでご注意ください。
 - (5) 団体戦なのでユニフォームを統一して下さい。もし、揃わない場合は事前に審判長に申し出て下さい。2 試合目以降も統一することが原則ですが、汗をかいて着替えるためにやむを得ず揃わない場合はそれを認めます。2 試合目以降で揃わない場合は申し出て頂く必要はありません。
 - (6) サービス動作はルールに則った正しいサービスを出すよう心がけて下さい。
 - (7) 必要以上に間を取ることはバッドマナーです。ラリー終了後は速やかにプレーに入ってください。また、試合終了後は速やかに移動してください。コート内でのミーティングは進行の妨げとなりますので、フロアの外で行ってください。
2. 試合形式
 - (1) 試合は全て 4 シングルス 1 ダブルスで 3 番にダブルスを置きます。すべての試合において 1、2 番のシングルスに出る選手同士によるダブルスは組めません。また、シングルスは 1 回しか出られません。試合は 11 点の 5 ゲームズマッチです。
 - (2) 試合の勝敗はすべて 3 点先取で行います。例えば、5 番の試合が先に終わって勝敗が決まっても 4 番が終わっていない場合は、試合順の通り 4 番の試合を最後まで行ってください。
 - (3) 試合はオーダーの順番に従って行って下さい。例えば、2 台展開時にダブルスと同時に 4 番のシングルスが可能な場合は実施しますが、4 番は不可能だが可能な 5 番を先に実施することはできません。そのような時は、ダブルス終了後 4 番と 5 番を行ってください。
3. ベンチ
 - (1) ベンチには登録された監督 1 名と選手 8 名までしか入れません。監督は県高体連に監督登録し、今回の大会申込書の監督欄に名前のある方のみとします。もし、当日監督や選手の変更が生じた場合、受付時に本部で「変更届」を記入し、審判長へ提出してください。「変更届」は、本部席横に掲示をします。第 1 試合のオーダー提出時間以後の変更はできません。
 - (2) ベンチの位置は、リーグの上のチーム（トーナメント若番のチーム）が本部に向かって左側、リーグの下のチーム（トーナメント老番のチーム）が本部に向かって右側のベンチとします。

（裏面へ）

4. ゼッケン・役職者章

選手は必ず本年度のゼッケンを着用して下さい。もし忘れた場合は、開会式が始まるまでに本部で手続き、購入して下さい。監督の方は本年度の役職者章を身に付けて下さい。

5. 進行・審判

【進行】

1日目は男女A級の予選リーグと男女B級トーナメントの3回戦まで、2日目は男女A級の1～9位までの順位決定リーグと男女B級の決勝までを行います。男女A級の予選リーグ4位になった場合、2日目の試合はありません。

タイムテーブルを参照し、前の試合が終了後速やかにコートに入ってください。開会式では、第1試合のある学校のみ、試合のあるコートで待機し、試合のない学校は観覧席に上がってください。第2試合以降、前の試合が早く終われば次の試合をすぐに始めます。また、進行が遅くなった場合はコートを変更や4台展開をすることもあるので、放送には十分ご注意下さい。タイムテーブルよりも大幅に遅くなった場合は、4台展開を実施し、最初にダブルス、その後シングルスで4つ同時に行います。

【審判】

1日目はすべて相互審判で行います。シングルスは1名、ダブルスは主審と副審の2名で審判を行って下さい。進行の遅れにより4台展開をする際は、その前の試合で負けたチームに審判4名をお願いすることもありますのでご協力ください。

2日目のA級の順位決定リーグは試合のないチームで審判をお願いします。B級は決勝まで相互審判です。

6. オーダー提出

1日目、タイムテーブルで第1試合に入っている学校とB級の1～2回戦で対戦校がすでに決まっている学校は 10:20 までに進行席へオーダーを提出してください。対戦校がまだ決まっていない場合は、対戦校が決まり次第の提出で構いません。

2日目、第1試合のある学校は 9:30 までにオーダーを提出してください。第2試合以降は1日目と同様です。

7. 表彰

A級・B級とも男女ベスト8まで表彰します。試合終了後、本部まで来てください。

8. その他

(1) ラバー貼り替え場所は設けていないので、貼り替えの必要がある選手は本部席に申し出て、指示に従って下さい。会場内、および周辺で無許可の貼り替えを行った場合はペナルティーの対象となります。

(2) 試合結果は、来年度県総体A級・B級の地区割シード資料となります。

(3) 本大会は次の大会の予選を兼ねています。

第52回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選

日 程 12月21日(土)～23日(月)

会 場 山口県下関市立体育館

出場枠 男子4校、女子4校